

人事行政の運営などの状況

市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例に基づいて、市の人事行政の運営などの状況の概要を公表します。詳しくは、市ホームページで見ることができます。
 職員課 ☎70・5608



＜職員数と職員の採用などに関する状況＞

●部門別職員数の状況と主な増減理由(各年4月1日現在) 【単位:人】

部門	区分	職員数		対前年増減数	主な増減理由	
		31年	30年			
普通会計部門	議会	8	8	0		
	一般行政部門	総務	120 (1)	124 (1)	▲4 (0)	欠員による減
		税務	28	27	1	欠員補充による増
		民生	106 (4)	105 (2)	1 (2)	法令等制定改廃(プレミアム付商品券事業)による増
		衛生	58 (2)	60 (2)	▲2 (0)	退職者不補充による減
		労働	—	—	—	
		農林水産	8	9	▲1	その他減
		商工	12	11	1	欠員補充による増
		土木	71 (1)	72 (1)	▲1 (0)	欠員による減
		小計	411 (8)	416 (6)	▲5 (2)	〈参考〉人口1万人当たりの職員数49.16人(類似団体の人口1万人当たりの職員数56.10人)
		教育部門	45 (0)	44 (1)	1 (▲1)	欠員補充による増
	消防部門	127 (0)	122 (1)	5 (▲1)	業務増による増	
	小計	583 (8)	582 (8)	1 (0)	〈参考〉人口1万人当たりの職員数69.35人(類似団体の人口1万人当たりの職員数73.69人)	
公営企業等	下水道	10	10	0		
	その他	28 (1)	26 (2)	2 (▲1)	業務増による増	
	小計	38 (1)	36 (2)	2 (▲1)		
合計	621 (9) [642]	618 (10) [642]	3 (▲1) [0]	〈参考〉人口1万人当たりの職員数73.92人		

※職員数は一般職に属する職員数で、臨時・非常勤職員を除く ※()内は、育児休業代替任期付職員数で、外数
 ※類似団体の人口1万人当たりの職員数は30年4月1日現在 ※[]内は条例定数の合計

＜採用試験実施の状況＞

●採用試験実施の状況(30年度採用試験実施結果) 【単位:人】

職種	試験区分	受験者数			最終合格者数		
		男	女	計	男	女	計
行政	既卒者	97	27	124	10	7	17
	大学卒	32	9	41	5	1	6
	短大卒	5	5	10	1	0	1
	高校卒	13	8	21	0	4	4
行政(身障者)	大学卒	2	0	2	2	0	2
	高校卒	0	1	1	—	—	—
行政福祉	大学卒	2	1	3	—	—	—
土木	大学卒(第1回)	2	1	3	0	1	1
	大学卒(第2回)	1	0	1	—	—	—
	高校卒(第1回)	1	0	1	0	0	0
	高校卒(第2回)	0	0	0	—	—	—
建築	大学卒(第1回)	0	2	2	0	0	0
	大学卒(第2回)	0	0	0	—	—	—
保健師	大学卒(第1回)	0	0	0	—	—	—
	大学卒(第2回)	0	1	1	0	1	1
消防	大学卒	13	0	13	2	0	2
	短大卒	9	1	10	1	1	2
	高校卒	13	0	13	3	0	3
保育士	短大卒(第1回)	0	4	4	0	1	1
	短大卒(第2回)	3	0	3	1	0	1
合計		193	60	253	25	16	41

勤務時間・そのほかの勤務条件

●職員の勤務時間、休憩時間の概要(31年4月1日現在)
 職員の勤務時間は、8時30分～17時のうち休憩時間45分を除いた1日7時間45分、週38時間45分です。

●各種休暇の取得状況(30年度中)

区分	取得状況
年次休暇	平均9.3日
特別休暇	延べ788人
介護休暇	0人
病気休暇など	71人
育児休業	10(9)人
部分休業	5(5)人

※育児休業・部分休業欄の()内は、女性の取得者数で、内数

＜職員の給与の状況＞

●職員の平均年齢、平均給料月額と平均給与月額の状況(31年4月1日現在)

一般行政職			技能労務職		
平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
40.7歳	313,470円	437,757円	50.3歳	353,541円	456,453円

●職員の初任給の状況(31年4月1日現在)

区分	綾瀬市	神奈川県	国
一般行政職	185,200円	187,300円	179,200円
技能労務職	158,300円	153,000円	147,100円
	158,300円	150,700円	—

●一般行政職の級別職員数の状況(31年4月1日現在)

区分	8級	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級	計
標準的な職務内容	部長	参事	課長	副主幹	主査	主任主事	主事	主事補	
職員数(人)	12(0)	10(0)	42(0)	87(0)	17(0)	47(0)	88(44)	50(0)	353(44)
構成比(%)	3.4(0)	2.8(0)	11.9(0)	24.7(0)	4.8(0)	13.3(0)	24.9(100)	14.2(0)	100(100)
参考	1年前の構成比	3.1	4.3	12.2	26.6	4.3	12.2	24.6	12.7
	5年前の構成比	0	7.8	16.2	22.0	16.2	8.7	19.6	9.5

※職員数は市の給与条例に基づく行政職給料表の級区分による数(消防職、税務職、福祉職などを除く)
 ※標準的な職務内容は、各級に該当する代表的な職名 ※()内は再任用短時間勤務職員で、外数

●職員手当の状況

区分	綾瀬市		国		
	期末	勤勉	期末	勤勉	
30年度支給割合	2.60月分[1.45月分]	1.85月分[0.9月分]	2.60月分[1.45月分]	1.80月分[0.85月分]	
加算措置の状況	職制上の段階、職務の級などによる加算措置:役職加算 5~20%		職制上の段階、職務の級などによる加算措置:役職加算 5~20% 管理職加算 10~25%		
1人当たり平均支給額(30年度)	1,517千円		—		
退職手当	(30年度支給割合)	自己都合	勤奨・定年	自己都合	応募認定・定年
	勤続20年	19.67月分	24.587月分	19.67月分	24.587月分
	勤続25年	28.04月分	33.271月分	28.04月分	33.271月分
	勤続35年	39.758月分	47.709月分	39.758月分	47.709月分
	最高限度額	47.709月分	47.709月分	47.709月分	47.709月分
	1人当たり平均支給額	3,955千円	21,463千円	—	—
	その他の加算措置	定年前早期退職特例措置(2~20%加算)		定年前早期退職特例措置(2~45%加算)	
退職時特別昇給	なし		なし		

※[]内は再任用短時間勤務職員に係る支給割合 ※退職手当の1人当たり平均支給額は、前年度に退職した全職種に係る職員に支給された平均額 ※国は29年度

区分	綾瀬市	国
配偶者	12,300円	6,500円
配偶者以外の扶養親族	8,400円	子:10,000円 父母など:6,500円
配偶者のいない職員の扶養親族のうち1人	11,000円	支給なし
16~22歳の子の特定加算	5,500円	5,000円
住居手当	市内:29,700円、 市外:27,000円を限度	27,000円を限度
通勤手当	55,000円を限度	55,000円を限度
地域手当(31年4月1日現在)	支給率	10%
	支給対象職員数	628人
	国の制度(支給率)	6%

区分	支給実績	179,883千円
30年度	職員1人当たり支給年額	286千円
29年度	支給実績	195,452千円
	職員1人当たり支給年額	321千円

区分	全職種
職員全体に占める手当支給職員の割合(30年度決算)	17.5%
支給職員1人当たり平均支給年額(30年度決算)	10,653円
手当の種類(手当数)	市一般職の職員の特殊勤務手当に関する条例(5)、市技能労務職員の給与に関する規則(1)
代表的な手当の名称	消防手当、社会福祉業務手当

●特別職の報酬などの状況(31年4月1日現在)

区分	給料月額など
給料	市長 911,000円 副市長 740,000円 教育長 684,000円
報酬	議長 530,000円 副議長 429,000円 議員 398,000円
手期当末	市長・副市長・教育長・議長・副議長・議員 (30年度支給割合) 4.35月分
退職手当	市長 給料月額×勤続期間×400/100 任期毎 副市長 給料月額×勤続期間×300/100 任期毎 教育長 給料月額×勤続期間×200/100 任期毎